
中之島フェスティバルシティ



四つ橋筋を挟んで聳える高さ 200m のツインタワーの敷地は、朝日新聞社グループの歴代の名建築が建てられてきた場所。2012（平成 24）年に完成した東の中之島フェスティバルタワーは、1958（昭和 33）年に竣工した新朝日ビルの音楽の殿堂、フェスティバルホールを継承した構造的にもアクロバティックな超高層ビル。優れた音響特性と、南側の外壁を飾る再生されたレリーフ「牧神、音楽を楽しむの図」がその証。5年遅れて完成した「タワー・ウエスト」は、オフィス、ホテル、美術館などからなる複合ビルで、ベージュのレンガタイルの色やコーナーの曲面は、大阪朝日ビル（1931）と朝日新聞ビル（1968）から引き継がれたデザイン。高さ 16m で揃えた開放感あふれるピロティと、そこを行き交う人々のアクティビティが、2棟のタワーをひとつの「シティ」へと統合している。（高岡伸一）

英語名：NAKANOSHIMA FESTIVAL CITY

所在地／建設年：

〔中之島フェスティバルタワー | 写真右〕 大阪市北区中之島 2-3-18 / 2012 年-

〔中之島フェスティバルタワー・ウエスト | 写真左〕 大阪市北区中之島 3-2-4 / 2017 年-